

食にかかわる専門家をささえる

NPO法人 食生態学実践フォーラム



〒169-0075

東京都新宿区高田馬場 4-16-10 コーポ小野 202

TEL & FAX : 03-5925-3780

2008.3.20 Vol.15

E-mail : forum0314@angel.ocn.ne.jp

http://www.shokuseitaigaku.com/

■食生態学連続講座 II

2007.12.1、2、15、16 連続 4回

みなみかぜ地域交流センター(埼玉県川越市)

第2回目の連続講座は、「食生態学の表現力としての調理」をテーマに、針谷順子副理事長が講師になり、開催しました。

レクチャーとそれに合った実習テーマを調理で表現し、それを合評するというスタイルの講座。料理を一つの「群」として捉え、調理時間(手間)の面から、調理の技術特性の面から、調味の面から、食料自給率の面からなど、様々な視点、軸から考えてみました。



参加者からは、

○同じ調理でも、見方が違ってくるのが納得できた。

○何を伝えたいかによって、どの「群」を使ったらよいかわかった。

との感想が寄せられました。

(理事：森嶋道子)

■岡山研修会

「3・1・2 弁当箱法」の実践で、

「食事バランスガイド」の活用も食卓自給率もアップ!

2008.1.12

就実大学(岡山県岡山市)

平成19年度にっぽん食育推進事業「地域段階におけるシンポジウム等の開催事業」の一環として、岡山市でシンポジウムを開催しました。

基調講演・針谷順子理事長、コーディネーター・足立己幸理事長、パネリスト



に大田垣多一郎氏(岡山県農林漁業担い手育成財団農林業実践学習の里 体験学習農園塾長)、本田真美(就実大学准教授)、横山宏子氏(岡山県教育庁保健体育課指導主事)を迎え、食事バランスガイドや弁当箱法などに、地域の生産物を活用する視点強化の有効性について、成果の共有と情報交換を行いました。

教育、保健所関係者等80数名の参加者があり、皆熱心に聞き入りました。

(正会員：本田真美)

■名古屋研修会

2008.2.15

東邦ガス業務用ガス機器ショールーム

愛知県栄養士会福祉協議会と共催で、主に高齢者福祉施設に勤務する管理栄養士のための研修会を行いました。

現在、高齢者福祉施設では、栄養ケア・マネジメントが行われ、多くの管理栄養士が一人職種として、毎日業務に追われているのが現状です。足立己幸理事長の講演は、福祉に携わる管理栄養士としての原点、支援を必要とする方の生きがいと命の尊厳、そのために他職種と連携することの大切さを思い出させてくれるものでした。

(正会員：安達内美子)

●食生態食育プロモーターズ認定

平成19年度総会で周知した後、嬉しいことに、早速複数名の正会員の方々からの申請があり、現在認定に向けて進

行中です。食生態食育プロモーターズは、食にかかわる専門家としてプライオリティの高い重要課題について敏感に対応し進める力を有し、「食育プロモーターズ」の名称を用いて、学習のプロセスを含む情報の発信者になることが求められます。一人でも多くの魅力的な食育プロモーターズが誕生するように、平成20年度も認定ならびに研修会を計画し、実施していく予定です。

(理事：吉岡有紀子)

●2008年度総会・研修会のお知らせ

2008年5月24日(土)

日本女子大学にて開催予定。

*詳細は後日、ご連絡いたします。

●事務所移転について

3月14日に事務所の引越しをいたしました。総会時をもってお知らせをすべきところですが、連絡等にご不自由をおかけすることになりますので、新しい住所とメールアドレスをお知らせします。

【新事務所連絡先】

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-16-10 コーポ小野 202

E-mail : forum0314@angel.ocn.ne.jp

*TELは今までどおりです。

●会費納入のお願い

2008年度年会費の振り込みをお願いいたします。会費の振り込みは、同封の振込用紙(郵便局)か、下記銀行にて、5/15までに振り込みをお願いいたします。正会員20,000円、賛助会員5,000円、学生会員3,000円、法人賛助会員一口50,000円となっております。

【振込先】

三菱東京UFJ銀行・高田馬場支店・普通・1517770 特定非営利活動法人食生態学実践フォーラム